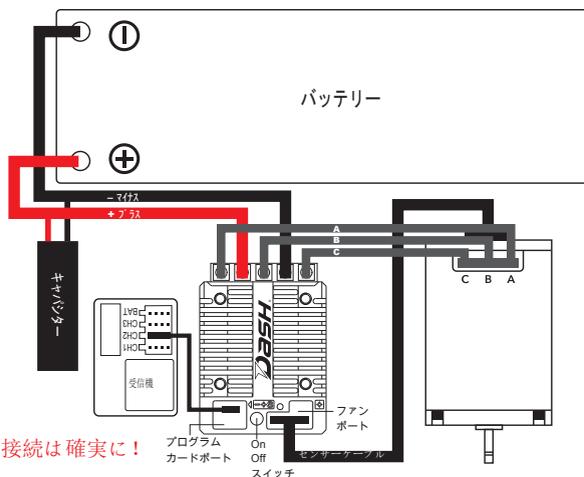




スペック

32 bit プロセッサ	低抵抗 FET
用途:	オートファンコントロール (ファンは別売)
前進/ブレーキ/後進:	ブラシレスモーター用
サイズ:	初期設定は前進/ブレーキ
重量:	35.8(L) x 29.5(W) x 13.85(H)mm
入力電圧:	27g (ワイヤー等は含まない)
	(4.8 - 8.7V DC)
連続電流:	6 Cells NiCD/NiMH
最大電流:	2-Cell LiPO / 2-3 Cell LiFe
適合モーターターン数:	100A
モータータイプ:	400A
B.E.C. 出力:	10.5T以上
	センサード 540サイズブラシレスモーター
	6V / 7A / 3A

モーター、受信機との接続



- 接続は確実に!
- シャシーに搭載する際は、クラッシュなどの衝撃が直接伝わりにくい場所に両面テープでしっかりと固定して下さい。
 - バッテリー用ワイヤを本体にハンダ付けて下さい。バッテリーの+/-をESCの+/-と絶対に間違えて接続しないで下さい。ESCが破損します。
 - 付属の受信機接続ケーブルをESCの"+s"ポートと受信機のCH2に正しく接続します。
 - モーターのA,B,C端子とESCのA,B,C端子にそれぞれの端子が合致するように正しくワイヤーを接続します。5秒以上ハンダコテを当てないで下さい。熱によりESC、モーター内部の精密部品が破損する場合があります。
 - センサーケーブルをモーター、ESCに接続します。

送信機 & ESC セットアップ

送信機のセットアップ: スロットルの初期設定は下記のようにしておきます。

スロットルラベル	Max / 100%
ブレーキラベル	Max / 100%
スロットルエキスポネンシャル	0%
スロットルトリム	センター / 0
スロットルリバース	ノーマル (Futaba, KO, Sanwa)

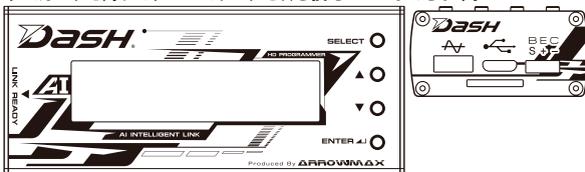
ESCのセットアップ

- バッテリーの極性を間違えないよう正しくESCと接続します。
- 送信機と受信機のバインドを完了させます。
- 送信機のスロをイッチ入れスロットルをフルブレーキにします。
- 上の状態でESCのスロをイッチ入れるとビーブ音が2回なります。
- 前進側スロットルにします。
- 2回のビーブ音の後、スロットルをニュートラルに戻します。
- ビーブ音がなると、エンドポイントの設定が終了となり、ESCのLEDが点滅状態となります。

注意 上記の方法でビーブ音がならない場合や、うまくいかない場合は送信機側でスロットルの方向をリバースにしてください。

ESCのセッティング

別売の専用プログラムカードにて、個々のドライビングスタイルや好みのESCセッティングにESCの特性を変更することができます。TLAB仕様から通常のESC、通常のESC仕様からTLAB仕様への変更もプログラムカードを用いてファームウェアを書き換えることができます。



充電されたバッテリとESCを接続し、プログラムカードに付属の4ピンケーブルでESCのセッティングポートとプログラムカードをつなぎます。ESCのスイッチをONにすると、プログラムカードは自動でアクティベートを開始し、スクリーンに>Loading..."が表示されます。この間、ESC内のデータをプログラムカード内に読み込みしていますので、4ピンケーブルを抜いたりしないで下さい。読み込みが終了するとスクリーンに>DASH AI LCG and "Program" が表示されプログラム変更作業を開始することができます。

※ファームウェアのバージョンによっては表示が異なる場合があります。

エンターキーを押すと、Program, Update もしくは Data Recordにアクセスします。

TIPS! セッティングが疑わしい際は、初期化して再度必要項目のパラメータを変更してください。

プロはグラムカード本体右側の4つのボタンで操作します。

- "Select" ボタンを押す-----次の項目へ移動
- "Select" ボタンを2秒間長押し-----前のページへ戻る

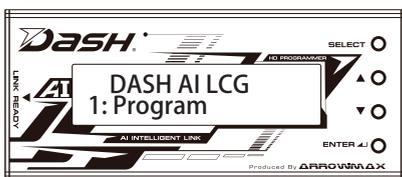
- "▲" ボタン - スクロールアップ
- "▼" ボタン - スクロールダウン
- "Enter" ボタン - 変更をESCに書き込み

NOTE! プログラムカードは別売です。変更がESCに書き込まれるとディスプレイには下記が表示されます。

Send Success

操作方法

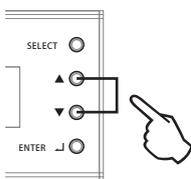
これより下の項目では、TLAB仕様ではない、通常のLCG V2での説明となります。TLAB仕様では設定できる項目が本紙とは異なります。ESCのスイッチをONにすると、下記のように記表示されます。



"▲" "▼" ボタンで[Program], [Update], [Data Record]を任意で表示させます。

"J" エンターボタンで選択を決定し、詳細項目を必要に応じてそれぞれ変更します。

"SELECT" ボタンを2秒間長押しして、前の画面に戻ります。



DASH AI LCG
3: Data Record

DASH AI LCG
2: Update

DASH AI LCG
1: Program

1. Program

A+B-C	※モーターとESCのABCを合致
C+B-A	※モーターとESCの接続でACを入れ替え

Blinky Mode			初期値
Quick Setup	1.Torque Feel	Level:1-15	15
	2.Pulse Width Modulation (PWM)	2000-32000Hz	8000HZ
	3.DragBrake	OFF	OFF
	4.Compress	0%-50%	10%
Advance Setup	1.TorqueFineTune	-5	Normal
		-4	
		-3	
		-2	
		-1	
		Normal	
		+1	
		+2	
		+3	
		+4	
	+5		
2.BrakeFreq	800-5000Hz	800	
3.InitialBrake	0-60%	60%	
4.Initial Brake range	0-100%	50%	
5.MaxbrakeForce	0-100%	100%	
Initial Setup	1.RunningMode	Forward/Brake	Forward/Brake
		Forward/Rev	
		For/Brake/Rev	
		For/Hold/Rev	
	2.Battery (Type)	LiPolymer	LiPolymer
		LI-FE	
		NI-XX	
	3.CutOffVolage	OFF	OFF
		LOW	
		MIDDLE	
	4.EscOverHeat	HIGH	120°
		95°	
		105°	
	5.MotorOverHeat	120°	120°
		No Protection	
		95°	
	6.NeutralRange	2%-15%	5%
		Auto	
40%			
7.Fan Mode	60%	Auto	
	80%		
	100%		
	Auto		
8.BEC Voltage	6V	7V	
	7V		
9.Motor Direction	CCW	CCW	
	CW		

1. Program

BLINKY MODE
1: Quick Setup

"SELECT" ボタンを押して
[BLINKY MODE]を呼び出し。
"▲" "▼" ボタンでモーターとESC端子のABCリンクを任意に決定。

"J" Enterボタンで変更を確定。

2. Update

ESCファームウェアのアップデート:

"Update"項目を▲▼ボタンで呼び出し"Enter"ボタンを押します。現在のESCファームウェアバージョン表示されます。もう一度"Enter"ボタンを押すとプログラムカードに挿し込んだマイクロSDカード内のFirmwareフォルダーにアクセスします。使用する新しいファームウェアを選択し、"Enter"ボタンを押します。ファームウェアの書き換えが始まり、1分程で終了します。

プログラムカード用ファームウェアのアップデート:

DASH AI LCG
21.10.180508A

プログラムカードの"Enter"ボタンを押しながらESCをオンにすると、現在のプログラムファームウェアが表示されます。"Enter"ボタンを押すとプログラムカードに挿し込んだマイクロSDカード内のFirmwareフォルダーにアクセスします。使用する新しいファームウェアを選択し、"Enter"ボタンを押します。ファームウェアの書き換えが始まり、1分程で終了します。

マイクロSDカードの準備:

使用するマイクロSDカードをPCでフォーマットします。フォーマットの際はファイルシステムをFAT32にしてください。マイクロSDカード内に"Firmware"フォルダを作り、この中にメーカーサイトからダウンロードしたファームウェアを保存して下さい。ファームウェアファイルを保存したマイクロSDカードをプログラムカード側面のスロットに差し込みます。

Open Stock Mode		初期値	
Quick Setup	1.Throttle Value	Level:1-5	5
	2.Torque Feel	Level:1-15	15
	3.Boost	OFF	45
		100°	
	4.Turbo	OFF	100
100°			
5.Turbo Down Rate	Fastest (-1)-(-30)	-15	
5.DragBrake	OFF	5%	
	1%-30%		
AdvanceSetup	1.Torque Fine Tune	-5	Normal
		-4	
		-3	
		-2	
		-1	
		Normal	
		+1	
		+2	
		+3	
	+4		
	+5		
	2.Pulse Width Modulation (PWM)	2000-32000	8000
3.Compress	0%-50%	15%	
4.Boost Start	0%-90%	15%	
5.Boost Range	0-50%	18%	
6.TurboDelay	OFF	0.02	
	0.01s		
7.TurboStart	40%-100%	95%	
8.TurboPunch	-5	4	
	-4		
	-3		
	-2		
	-1		
	Normal		
	+1		
	+2		
	+3		
+4			
+5			
9.BrakeFreq	800-5000Hz	1000	
10.InitialBrake	0-60%	38%	
11.Initial Brake range	0-100%	60%	
12.MaxbrakeForce	0-100%	68%	
Initial Setup	1.RunningMode	Forward/Brake	Forward/Brake
		Forward/Rev	
		For/Brake/Rev	
		For/Hold/Rev	
	2.Battery Type	LiPolymer	LiPo
		LI-FE	
		NI-XX	
	3.CutOffVoltage	OFF	OFF
		LOW	
MIDDLE			
HIGH			
4.EscOverHeat	95°	120°	
	105°		
	120°		
	No Protection		
5.MotorOverHeat	95°	120°	
	105°		
	120°		
	No Protection		
6.NeutralRange	2%-15%	6%	
	Auto		
	40%		
	60%		
	80%		
7.Fan Mode	Auto	Auto	
	40%		
	60%		
	80%		
8.BEC Voltage	6V	6V	
	7V		
	100%		
9.Motor Direction	CCW	CCW	
	CW		

Off Road Mode		初期値	
Quick Setup	1.Throttle Value	Level:1-5	5
	2.Torque Feel	Level:1-15	10
	3.Pulse Width Modulation (PWM)	2000-32000	12000
		OFF	
	3.Boost	100°	Off
		OFF	
4.Turbo	100°	Off	
	OFF		
6.DragBrake	OFF	5%	
	1%-30%		
AdvanceSetup	1.Torque Fine Tune	-5	Normal
		-4	
		-3	
		-2	
		-1	
		Normal	
		+1	
		+2	
		+3	
	+4		
	+5		
	2.ReverseForce	0%-100%	35%
3.Compress	0%-50%	5%	
4.Boost Start	0%-90%	55%	
5.Boost Range	0-50%	40%	
6.TurboDelay	OFF	0.02	
7.TurboStart	40%-100%	95%	
8.TurboPunch	-5	Normal	
	-4		
	-3		
	-2		
	-1		
9.BrakeFreq	800-5000Hz	2000	
	10.InitialBrake	0-60%	20%
	11.Initial Brake Range	0-100%	50%
	12.MaxBrakeForce	0-100%	80%
	Initial Setup	1.RunningMode	Forward/Brake
Forward/Rev			
For/Brake/Rev			
For/Hold/Rev			
2.Battery Type		LiPolymer	LiPo
		LI-FE	
		NI-XX	
3.CutOffVoltage		OFF	OFF
		LOW	
	MIDDLE		
	HIGH		
4.EscOverHeat	95°	120°	
	105°		
	120°		
	No Protection		
5.MotorOverHeat	95°	120°	
	105°		
	120°		
	No Protection		
6.NeutralRange	2%-15%	6%	
	Auto		
	40%		
	60%		
	80%		
7.Fan Mode	Auto	Auto	
	40%		
	60%		
	80%		
8.BEC Voltage	6V	6V	
	7V		
	100%		
9.Motor Direction	CCW	CCW	
	CW		

※TLABタイプには上記OPEN STOCK,OFF ROADの設定項目はありません。ファームウェアを書き換える必要があります。初期値はバージョンやロットにより異なる場合があります。

Operating Tips

マルチプロテクションシステム-本ESCは低電圧、及びオーバーヒートプロテクションだけではなく、さらに2つの保護を機能備えています。

モーターロックプロテクション:

- 本ESCはモーターが何らかの原因でロックして回転できなくなった際、電力の供給をストップします。
- 注意! 本ESCはモータに接続している各ワイヤーに依存しており、ローターが回転しない際だけ機能します。ローターが回転できる状況下では、この保護機能は作動しません。

フェールシグナルプロテクション:

- 走行中、送信機からの信号が1秒間以上遮られた場合、送信機からの信号を再受信するまで機能を停止します。

ROAR Stock Spec Racing:

ゼロタイムESCを使用するBlinky(プリンキー)クラスとして知られるROARのStock Spec Racingルールに則り、DASH AI LCG ESCはプリンキーモードにおいて、LEDが点滅します。

注意:

- バッテリーの過放電や思わぬ事故を防止するために、走行するときだけバッテリーに接続して下さい。走行後は必ずバッテリーとの接続を解除して下さい。
- バッテリーを接続する際にスパークが発生する場合があります。これはバッテリー接続時にキャパシタ-電力が供給されるために起こる正常な現象です。

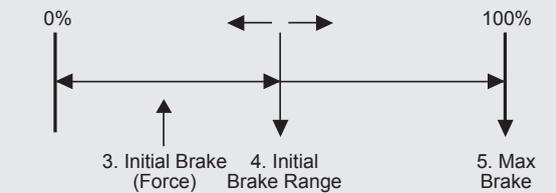
ESCセットアップ項目の各詳細

Quick Setup:

- 1) **Torque Feel** - ESCのパンチ。(Level 1~Level 15)
 - Level 1が最も弱く、Level 15が最も強くなります。
 - ホイルスピンせず、最も加速が得られるポイントを探します。
- 2) **Pulse Width Modulation (PWM)** (プリンキーモード以外では"Advance setup"内)-前進側のドライブ周波数を500Hz刻みに2000~32000の間で調整できます。
 - 2000はローエンドでのパンチがあります。
 - 32000は中高速での力強さがあります。
 - ドライビングスタイルや好みのフィールに合わせて下さい。(低いPWMはESCの発熱が低く、PWMを上げるほどESCの発熱が大きくなる傾向にあります。)
- 3) **Drag Brake** - スロットルをニュートラルに戻した際に作動するブレーキ強さ。0%~30%まで1刻みに設定できます。
 - ドラッグブレーキはコーナー侵入前にスロットルをオフにした際、そのブレーキ強さによってフロントにかかる荷重が変化することでマシンの曲がり方に影響します。
 - ドライビングスタイル、コンディションに合わせてセットして下さい。
- 4) **Compress** ("Advance Setup"内、Blinkyモードでは"Quick Setup"内) スロットルカーブを調整します。高い数値はローエンドでのスロットルレスポンスが増大します。0%はリニアスロットルレスポンスとなります。

Advance Setup:

1. **Torque fine tune** - パンチのセットをより細かく調整します。パンチを7にセットし、この項目で(+1)をセットすると、パンチは7.1となります。(-1)をセットした場合はパンチが6.9になります。
2. **Brake Freq** - 低い数値設定では強いブレーキ、高い数値設定ではマイルドなブレーキフィールとなります。
3. **Initial Brake**
4. **Initial Brake Range** - 下のイメージ図を参照し好みのセットにします。
5. **MaxbrakeForce**



製品の補償、修理について

初期不良においてのみ新品交換に対応させて頂きます。使用後に発生した不具合においては製品の特性上、補償対象とはなりません。また不適切な設定での使用による破損、ハンダゴテの当てすぎによる熱での破損、およびショートでの破損等についても補償対象とはなりません。修理については、定額新品交換に対応いたします。下記でメールにてお問合せください。初期不良の補償はお買い上げから60日となりますので、お買い上げ時のレシートは捨てずに保管し、ご購入後はできるだけ早く動作チェックを行って下さい。

弊社へ送付頂く際は、前もって必ずメール・電話等でご連絡下さい。特に、事前に連絡の無い送料着払いの荷物は一切受け取りしておりませんのでご注意ください。連絡頂いた際に返送方法などお伝えさせて頂きます。

本製品は競技用ラジコン用品のため、本取扱い説明書は経験者が必要とする最低限の事柄のみ記載しており、細かな注意事項などは記載していません。製品の使用目的、及びその特性上、本品の使用に起因した一切のダメージ・損害について、弊社ではその責を負いかねます。

お問合せ info@asukacreate.com
輸入発売元 アスカクリエート

3. Data Record

7.65V 30°
0.00ms 0rpm

“▲”を押す

7.64V MAXE30°
RMH:xxxxx M30

最後の走行データを表示します。

最大 ESC 温度
最大 モーター温度

データを削除する際“↓”エンターボタンを2回続けて早く押します。